

神経内科

北野病院神経内科は日本神経学会認定教育施設であり、精神疾患を除くすべての中枢神経疾患、末梢神経疾患、筋疾患の診療を行っている。脳血管障害、急性意識障害については脳神経外科と共同で脳卒中センターを構成し、神経専門医が 24 時間体制で脳卒中患者の診断・治療を行っている。放射線科の協力により緊急患者に対しては夜間や休日でも頭部 MRI が撮影できる体制があり、急性期脳梗塞に対する血栓溶解療法 (t-PA 治療) も適応を厳密に判断した上で行っている。またパーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、重症筋無力症などの神経難病患者の受診数が関西で最も多い施設であり、パーキンソン病については薬物療法に加え脳神経外科と共同で手術的治療 (定位脳手術: 視床下核脳深部刺激術など) を行い良好な成績を得ている。重症筋無力症については胸部外科と協力して手術適応例について胸腺・胸腺腫摘出術を行っており、周術期の薬物治療を神経内科が担当し良好な成績を得ている。さらに認知症、てんかんの診断、治療、末梢神経疾患 (CIDP など) に対するγグロブリン療法など多岐にわたる神経疾患の治療で効果を上げている。教育啓蒙活動としては、毎年春には平野朝雄教授の神経病理セミナー、冬には松本部長のビデオセミナーを開催している。医学研究所では神経変性疾患の分子病理学的研究やパーキンソン病培養細胞モデルを用いた神経科学的研究を行っている。

体制

主任部長

松本禎之

専門: 神経内科全般

資格等: 京都大学医学博士、京都大学臨床教授 (神経内科学)、関西医科大学臨床教授 (神経内科学)、日本神経学会評議員、日本神経病理学会評議員、日本神経学会専門医

副部長

里井斉

専門: 神経内科全般

資格等: 京都大学医学博士、日本神経学会専門医、日本脳卒中学会専門医、日本内科学会認定医

副部長

斎木英資

専門: パーキンソン病、パーキンソン病の定位脳手術

資格等: 京都大学医学博士、日本神経学会専門医、日本内科学会認定医

副部長

梶 勇人

専門: 神経内科全般

資格等: 京都大学医学博士、日本神経学会専門医、日本内科学会認定医

副部長

小松研一

専門: 神経内科全般,

資格等: 日本神経学会専門医、日本内科学会認定医

副部長

中川朋一

専門 : てんかん、神経内科全般
資格等 : 日本内科学会認定医, 日本神経学会専門医

レジデント 津崎 光司
資格等 : 日本内科学会認定医、ICLS インストラクター
レジデント 谷岡 洸介
資格等 : 日本内科学会認定医
レジデント 中西悦郎
資格等 : 日本内科学会認定医
レジデント 伏屋 康寛
レジデント 辰野健太郎

診療実績

	年間入院患者数	平均在院日数
脳血管障害	269	17.9
パーキンソン病/症候群	183	16.9
てんかん	58	8.2
中枢性脱髄疾患	49	15.2
脳炎・髄膜炎	27	27.3
重症筋無力症	24	22
末梢性脱髄疾患	17	25.9
脳変性疾患	13	10
認知症疾患	10	14.3

研究課題

認知症と脳梗塞再発についての retrospective な検討 (里井 斉)
冠動脈石灰化と脳梗塞についての検討 (里井 斉、梶 勇人)
神経内科入院患者における脳卒中データベースの構築 (里井 斉)
神経内科訪問診療における病診連携の検討 (梶 勇人)
MRI トラクトグラフィー法を用いたパーキンソン病の皮質基底核ループの検討 (梶 勇人) (京都大学医学部脳機能総合研究センターと共同研究)
ヒト ES 細胞、ヒト iPS 細胞、カニクイザル iPS 細胞とカニクイザルパーキンソン病モデルを用いた神経再生治療研究 (斎木英資) (京都大学再生科学研究所と共同研究)
視床下核脳深部刺激療法における精神症状の検討 (斎木英資)
パーキンソン病に対する脳深部刺激治療(DBS 治療)の効果と副作用調査のための多施設共同臨床試験 (斎木英資)
重度嗅覚障害を呈するパーキンソン病を対象としたドネペジルの予後改善効果に関する多施設共同研究 (斎木英資)

パーキンソン病患者における速放型ドパミンアゴニスト製剤からロピニロール徐放剤への切替えによる有用性の検討（齋木英資）

ゾニサミドのパーキンソン病患者に対する QOL への影響に関する研究（齋木英資）

プラミペキソール徐放錠によるパーキンソン病患者の振戦に関する検討（齋木英資）

研究実績

学会・研究会発表、講演

1. H. Saiki, H. Toda, N. Nishida, H. Kuroi, S. Fujita, A. Kitamura and S. Matsumoto A survey of deep brain stimulation condition monitoring. 13th Asian Oceanian Congress of Neurology 2012/06-05 (Melbourne, Australia)
2. H. Saiki and S. Matsumoto L-dopa response in Parkinson's disease - a study with L-dopa infusion test The Movement Disorder Society's the 16th International Congress 2012/06-08 (Dublin, Ireland)
3. H. Saiki and J. Takahashi Objective and quantitative evaluation of primate model of Parkinson's disease 2012 IEEE/ICME International Conference on Complex Medical Engineering 2012/07-02 (Kobe, Japan)
4. H. Saiki, H. Toda, N. Nishida, H. Kuroi, S. Fujita, A. Kitamura and S. Matsumoto A survey of deep brain stimulation condition monitoring 16th Congress of the European Federation of Neurological Societies 2012/09-08 (Stockholm, Sweden)
5. H. Saiki How much important is neurologists' involvement in DBS for PD? Medtronic AsiaPacific user forum 2012/11-23 (Busan, Korea)
6. H. Saiki, H. Toda The case for an old patient fit for DBS therapy? How old? Medtronic AsiaPacific user forum 2012/11-23 (Busan, Korea)
7. 里井 齊、伏屋 康寛、沖 良祐、津崎 光司、坂本 光弘、村方健治、梶 勇人、井内盛遠、尾崎 彰彦、齋木英資、松本 禎之 頭蓋内合併症を呈した感染性心内膜炎の 1 例 第 117 回大阪神経内科の集い 2012/7/4(大阪)
8. 梶 勇人、村方健治、伏屋 康寛、沖 良祐、津崎 光司、坂本 光弘、井内盛遠、尾崎 彰彦、里井 齊、齋木英資、松本 禎之 間歇型一酸化中毒の 1 例 第 118 回大阪神経内科の集い 2012/12/7(大阪)
9. 尾崎 彰彦、伏屋 康寛、津崎 光司、沖 良祐、坂本 光弘、村方 健治、梶 勇人、井内盛遠、里井 齊、齋木英資、松本 禎之 くも膜下出血を契機に診断された脳静脈血栓症の 1 例 第 96 回日本神経学会近畿地方会 2012/7/7(大阪)
10. 村方健治、井内盛遠、伏屋 康寛、津崎 光司、沖 良祐、坂本 光弘、梶 勇人、尾崎 彰彦、齋木英資、里井 齊、松本 禎之 犬咬傷後に発症した Capnocytophaga canimorsus 髄膜炎の 1 例 第 97 回日本神経学会近畿地方会 2012/12/8(大阪)
11. 渡邊 充、近藤 誉之、尾崎 彰彦、Klaus-Peter Wandinger、松本 禎之 視神経脊髄炎における自己抗体出現様式から観る免疫応答の多様性 第 53 回日本神経学会学術大会 2012/5/23(東京)
12. 梶 勇人、澤本 伸克、小栗 卓也、高橋 良輔、福山 秀直 パーキンソン病における MRI を用いた基底核-皮質運動野ループの検討 第 53 回日本神経学会学術大会 2012/5/24(東京)
13. 齋木英資、山崎 博輝、坂本 光弘、渡邊 充、村方健治、柴田 洋子、井内盛遠、青柳 信寿、尾崎 彰彦、里井 齊、松本 禎之 パーキンソン病患者における L-dopa infusion test の検討 第 53 回日本神経学会学術大会 2012/5/24(東京)
14. 齋木英資、坂本 光弘、渡邊 充、戸田 弘紀、柴田 洋子、西田 南海子、岩崎 孝一、松本 禎之 パーキンソン病に対する視床下核脳深部刺激術における composite targeting と multi

- track recordingに関する検討 第53回日本神経学会学術大会 2012/5/24(東京)
15. 青柳信寿、齋木英資、尾崎彰彦、里井斉、井内盛遠、柴田洋子、村方健治、渡邊充、坂本光弘、山崎博輝、松本禎之 多系統萎縮症における Double Inversion Recovery 撮像法の検討 第53回日本神経学会学術大会 2012/5/24(東京)
 16. 齋木英資 どうやって OFF 症状を底上げするか? 第53回日本神経学会学術大会プレミアムイブニングセミナー1 2012/5/24(東京)
 17. 齋木英資、坂本光弘、戸田弘紀、西田南海子、岩崎孝一、松本禎之 STN-DBS においてどのようにリード植込 track を選択するか - composite targeting と微小電極記録を用いた検討 第6回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres 2012/10/12(京都)
 18. 齋木英資 内服と DBS を統合したパーキンソン病治療戦略-運動合併症の抑制と DBS 後の内服治療- 第71回日本脳神経外科学会学術総会 2012/10/17(大阪)
 19. 里井斉、伏屋 康寛、沖 良祐、津崎 光司、坂本 光弘、村方 健治、梶勇人、井内盛遠、尾崎彰彦、齋木英資、松本禎之 当院における頭蓋内合併症を呈した感染性心内膜炎の検討 第17回日本神経感染症学会総会学術総会 2012/10/20(京都)
 20. 齋木英資 ドパミンアゴニスト徐放剤の可能性 第30回日本神経治療学会総会 2012/11/28(福岡)
 21. 齋木英資 STN-DBS においてどのようにリード植込 track を選択するか - composite targeting と微小電極記録を用いた検討 第44回 OSK 2012/12/1日(京都)
 22. 齋木英資 パーキンソン病患者における L-dopa infusion test の検討 第52回日本定位・機能神経外科学会 2013/1/18(岡山)
 23. 齋木英資 パーキンソン病の基礎知識：症候学および薬物治療 第52回日本定位・機能神経外科学会合同教育セミナー 2013/1/18(岡山)
 24. 齋木英資 パーキンソン病治療の新時代へ -徐放製剤による CDS/CDD と DBS の進化による予後改善への挑戦- 第52回日本定位・機能神経外科学会ランチョンセミナー 2013/1/18日(岡山)
 25. 齋木英資 どうやってオフ症状を底上げするか 三河地区パーキンソン病治療学術講演会 2012/4/20(愛知)
 26. 齋木英資 薬物と DBS を包含したパーキンソン病治療戦略 第12回 千葉パーキンソン病研究会 2012/4/26(千葉)
 27. 齋木英資 Prospective study 実施に向けて 第5回 DBS 治療検討会 2012/5/21(東京)
 28. 齋木英資 薬物と DBS を包含したパーキンソン病治療戦略 第4回 出雲パーキンソン病勉強会 2012/7/5(島根)
 29. 齋木英資 パーキンソン病治療薬の功罪 第3回高松パーキンソン病研修会 2012/9/15(香川)
 30. 齋木英資 ハンズオン-DBS 調節方法 プログラミングに必要な知識 第3回高松パーキンソン病研修会 特別共催セミナー 2012/9/15(香川)
 31. 齋木英資 パーキンソン病治療の新時代へ -徐放製剤による CDS/CDD と DBS の進化による予後改善への挑戦- 東葛北部 PDMM 2012/11/15(千葉)
 32. 齋木英資 パーキンソン病の外科治療 高松パーキンソン病市民公開講座 2012/12/15(香川)
 33. 齋木英資 ドパミンアゴニスト徐放剤の可能性 Meet the Specialist 東京 2013/1/19(東京)
 34. 齋木英資 ドパミンアゴニスト徐放剤の可能性 Meet the Specialist 大阪 2013/2/23(大阪)
 35. 齋木英資 Deep Brain Stimulation と自殺 Parkinson Winter School in Akita 2013 2013/1/26(秋田)
 36. 齋木英資 パーキンソン病治療 -DBS と徐放性製剤の可能性- 一関パーキンソン病

- 学術講演会 2013/3/27 日(岩手)
37. 斎木英資 ハンズオン-DBS 調節方法 プログラミングに必要な知識 パーキンソン病シンポジウム高松 2013 2013/2/8, 10 日(香川)
 38. 斎木英資 DBS に関する最新情報の共有 神奈川県 DBS セミナー 2013/3/28(神奈川県)
 39. 斎木英資 内服治療と DBS のバランス 戦略的 PD 治療のための薬物・機能外科融合フォーラム 2013/3/2(東京)
 40. 斎木英資 パーキンソン病治療の新時代へ -持続性ドパミン供給による予後改善への挑戦- 第3回脳と神経を考える会 2013/3/29(大阪)

論文

1. Nishida N, Murakami T, Kadoh K, Tohge R, Yamanegi M, Saiki H, Ueda K, Matsumoto S, Ishikawa M, Takahashi JA, Toda H. Subthalamic nucleus deep brain stimulation restores normal rapid eye movement sleep in Parkinson's disease. *Mov Disord.* 2011 ; 26(13):2418-2422.
2. 片山容一, 斎木英資. 今後のパーキンソン病治療 内科的および外科的側面から. *Pharma Medica* 2011 ; 29(1) : 105-111
3. 麓直浩, 井内盛遠, 人見健文, 斎木英資, 松本理器, 高橋潤, 池田昭夫, 高橋良輔. 成人発症の eating epilepsy が示唆された 3 症例. *てんかん研究* 2011 ; 28(3) : 474
4. 西田南海子, 戸田弘紀, 斎木英資, 村上登喜子, 加堂邦裕, 上田敬太, 松本禎之, 高橋潤. パーキンソン病に対する視床下核深部脳刺激は REM 期アトニアを回復する (STN-DBS restores normal REM sleep with atonia in PD). *神経化学* 49(2-3) 571, 2010
5. 戸田弘紀, 西田南海子, 奥村亮介, 渡邊充, 斎木英資, 松本禎之, 高橋潤. 磁気共鳴画像と微小電極記録により同定された視床下核境界の比較. *機能的脳神経外科* 2011 ; 50(1) : 60-61
6. 長谷川一子, 斎木英資, 伊藤和則, 前田哲也. 1 日 1 回錠の有用性とプラミペキソール徐放錠の可能性について. *Pharma Medica* 29(7) 79-83, 2011
7. 斎木英資. 【パーキンソン病治療-New Standards】 手術療法 視床下核刺激. *Clinical Neuroscience* 2011 ; 29(5) : 580-582